

東川町って、こんなところです。

見渡せば心に響く原風景。
温かい人々、受け継がれる暮らし、新たな文化。
それらが融合し、豊かな暮らしをかなえる町。
それが東川町です。

01

「写真の町」には、写真に取めたい景色がたくさん。

1985年に世界にも類のない「写真の町」宣言を行い、写真を通して町や人の活性化を図ってきた東川町。写真文化の醸成だけでなく、町全体が魅力に溢れているのが特徴です。旭岳や大雪山、素朴な街並みなど四季を通じて表情が変化する風景は必見。思わずシャッターを切りたくなる東川町を訪れる際はカメラの用意をお忘れなく。



02

カフェや雑貨屋、町中にかわいいお店が立ち並ぶ。



若い人や外国人など多くの移住者が集まる東川町では見た目も中身も洗練されたカフェやショップが増え、町内での生活に彩を添えています。そしてそんな町並みの魅力に誘われて、また新たな観光客や移住者が集まるというサイクルに、おしゃれなモノやコト、人が集まるホットスポットとして各地から注目されています。

03

蛇口をひねれば、それはそれはおいしい天然水。



東川町最大の特徴とも言えるのが「水」です。北海道最高峰の旭岳を含む大雪山を水源とした豊富な地下水が町の豊かな暮らしを支えています。蛇口をひねれば出てくるのはミネラル豊富で美味しい天然水。その瞬間で美味しい水が決め手になって移住してくる人も多いのだとか。真に美味しいお水には、それ自体がご馳走と言っても過言ではないほどの価値があるのです。

04



大雪山の麓に位置し、広大な自然に囲まれている。

旭岳をはじめとする大雪山国立公園、神奈川県とほぼ同じ約23万ヘクタールという広大な面積を持ち、「北海道の屋根」とも呼ばれる山々には、250種以上といわれる高山植物や、希少な動植物が生息しています。そんな自然の宝庫に囲まれているため、四季の移ろいや四季折々の美しい景色を身近に楽しむことができます。

このパンフレットに関するお問合せ先は

北海道「写真の町」東川町
東川スタイル課

〒071-1426 北海道上川郡東川町北町1丁目1番2号
東川町 複合交流施設せんとびのあII内
Tel: 0166-82-2111

発行 東川町
制作 terminal Inc.
協力 日本航空株式会社



Higashikawa
Workation

ていねいに
旅しながら仕事
こちよく
仕事しながら旅

HIGASHIKAWA
WORKATION GUIDE
Work + Vacation

Hello!

はじめまして、ここは北海道、東川町です。

北海道のまん中にある東川町を知っていますか？
北海道でいちばん高い山旭岳のふもとの小さな町ですが、写真に取めたい自然、町並み、そしておしゃれなカフェやベーカリー、セレクトショップが点在する不思議な町。これらの東川町の持つ魅力に惹かれ、移住者が増えているのです。人気の秘密は一体どこにあるのでしょうか。



旭川空港から車で約13分、人口8,000人の小さな町、東川町。大雪山が蓄えた雪解け水からなる地下水で全世帯が生活する日本でも珍しい場所です。その水に魅了される人々が作る、丁寧なモノコト、暮らし。町には美味しいお酒やコーヒー、お料理を出すお店がたくさん。澄んだ空気や大自然は暮らしを豊かにする。都会のようになんでもかんでもは揃わないけれど、いい暮らしの本質がここにはあるのです。



東川町を映像で知ってください

観光や暮らしについての詳細は、映像で確認していただくとより理解が深まります。さまざまなテーマの動画から、東川町の彩り豊かな暮らしをご覧ください。



東川町ではたらく。

生活と旅、そしてワークタイム。もっと自由に、解放的に、快適に。新しい生活様式と働き方を変える東川町の中心にある「せんとびゅあ」の魅力をご覧ください。



Working in Higashikawa

町の中心的存在であるせんとびゅあは東川小学校を改修した「せんとびゅあII」と、その校庭に建設された「せんとびゅあII」からなる複合交流施設です。ギャラリーやコミュニティカフェ、ラウンジをはじめ、図書、ワークスペースなどを備えた文化芸術活動の情報発信と交流の拠点となっています。

せんとびゅあII ■0166-82-4245 北海道東川郡東川町北町1丁目1番2号 / 開館時間 9:00~21:00、ショップ10:00~17:00 / 休館日 年末年始(12月31日~1月5日)

WORKATION POINT

ゆったり時間を使って深く地域を楽しむ

カフェやギャラリーなどの一部スペースを除き9:00~21:00まで開館しているせんとびゅあ。図書スペースに豊富に所蔵されている地域を知るための資料なども、時間を気にせずにゆったり閲覧できます。

自由な場所で仕事をするのは開放的

いつもと違う環境で仕事をすることによる集中力の向上や、刺激によって得る新しい発想など利点の多いリモートワーク。開放的なスペースで仕事をすることで、行き詰まっている考えのブレークスルーなどにも期待できます。

長期滞在することで密を避けて安全に観光できる

ワーケーションなど暮らすように滞在するスタイルならば、時間に余裕を持って町を観光することができます。町を観光するだけでなく、町を深く理解することができます。ゆったりした生活の中にも東川町の良さを発見してみてください。

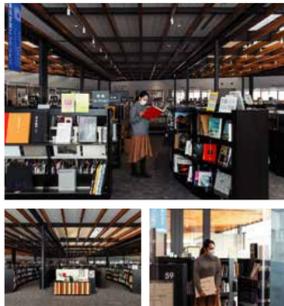
見知らぬ土地に刺激を受けて仕事が捗る

新しい環境を与えてくれるあらゆる情報は、仕事にも良い影響を及ぼしてくれそう。思い付きながら、なかなか行動に移せなかったことなどもやってみるなど、見知らぬ土地での刺激が行動の機軸になるかもしれません。



ワークスペース

静かな空間で、本を読んだり、調べ物をしたり、勉強をすることができます。図書スペース以外であれば飲食物の持ち込みもできるのが大きな特徴。電源を確保できる席や資料の閲覧専用の席などもあるので、短時間の利用からじっくり作業に取り組みたい時まで幅広い用途で利用できます。



ほんの森

約60,000冊の本が閲覧できる図書スペース。幅広いジャンルの蔵書が区画ナンバーで管理され、探しやすくなっています。またみもできるのが大きな特徴。電源を確保できる席や資料の閲覧専用の席などもあるので、短時間の利用からじっくり作業に取り組みたい時まで幅広い用途で利用できます。



文化発信

写真文化首都の拠点として歴代受賞作家、写真甲子園審査委員、町内作家などの貴重な写真集を展示。そのほか、東川町のオリジナル商品や書籍、ふるさと納税の返礼品としても取り扱っている家具クラフトの展示・販売を行っているショップや家具デザイナー・インテリアなど多様な文化に触れることができます。



子どもコーナー

絵本などの児童書、紙芝居などが揃っている子ども用のコーナー。テーブルや椅子はすべて地元の家具工房で制作された木製家具となっています。全面に床暖房が入ったカーペットが敷かれており、自由に楽しく本とふれあうことができます。定期的にお話の会や工作教室なども開催されます。

東川でほっといとき

この町のレクリエーションはちょっと特別。例えばこだわりのコーヒーに、伝統受け継ぐ中国茶。おいしい天然水で淹れたこだわりの一杯。ほら、想像しただけで飲んだくなりますか？

01 liko

店内には、天然水を使った町内産クラフトビールやオリジナルコーヒー、フェートレードの有隣チョコに、ハーブをアクセントに使用したチョココートなど、こだわりの商品が並んでいます。

■0166-85-6336 北海道東川郡東川町東町1丁目1-1 業11:30~16:00 毎月火定休(他不定休あり)



02 奥泉

中国茶とおかゆ。そして店心のお店です。中国茶のインストラクターで、中国茶認定の評茶員。そして茶藝師(ちゃげいし)でもある店長が入れる一服で特別なプレイタイムを。お家の引き寄せ立つ至極のおかゆメニューもおすすです。

■0166-56-0280 北海道東川郡東川町東4条北3番 業11:30~16:00(LO.10時半)、夏季 朝7時~11時(LO.10時半)、午後13時~16時(LO.15時半) 庶火、水曜日



Check! まだまだあります!東川町のグルメ情報はこちらからチェック!

東川 FOCUS on gourmet



せんとびゅあIIの魅力

6万冊の図書や写真、文化などの豊富なコンテンツ展示スペースのほか、自由に使えるスペースがワーケーションにぴったり。

東川町を旅する。

都会の生活を抜け出して、暮らすように、毎日を実感するように、東川町を旅しましょう。



一生懸命に生きていると少し息が詰まることってありますよね。今の生活に物足りなさや息苦しさを感したら、この町を訪れてください。都会と違って何もないところのように見えますが、知らぬ間に見失っている大切なものをたくさん見つけられるかもしれません。一人でも、大切な人でも。ゆったりと時間をかけて遊んでみてください。

自然を堪能できる。こんな身近に。

日本でも屈指の雄大さを誇る自然が目の先に。自然から恩恵を受け、共生してきた町だからこそ生活の延長に自然が存在します。少し足をのばせば広がる美しい光景。それは都会の生活では手に届かない贅沢な環境です。野に咲く花や、さえずる鳥の名前を知る。そんな豊かな時間を過ごしてみませんか。



四季おりおり



桜や様々な花が咲き誇る色彩豊かな東川の春



大雪山の豊かさや雄大さを体感できる夏



日本で一番早く紅葉が始まる山々を眺める秋



白銀に覆われ煌めく粉雪に足跡を残す冬

暮らすように泊まる。この地の生活の良さが垣間見えるひととき。

東川町の良さを感じてもらうには、1泊2日等の従来の旅行スケジュールでは足りません。思い切って、一棟貸しのケビンに長期滞在し、穏やかな朝日と目覚め、天然水でコーヒーを入れ、日没と共に夜はゆったりする生活を過ごしてみてください。「もったいないなあ」と感じればはず。

キトウシ森林公園家族旅行村ケビン(貸別荘) 北海道東川町西5号北44番地



ACCESS

東川町へのアクセス

東川町は、空港からのアクセスもよく町中も徒歩で楽しめますが、レンタカーがあると町外の大自然にも気軽に旅行できるのでおすすめです。

羽田空港 → 旭川空港 → 東川町中心部
約1時間30分 約13分

東川町に鉄道は通っていませんので、最寄り駅のJR旭川駅をご利用ください。

旅行中は、レンタカーがあると便利!

札幌駅 → 旭川駅 約80分
新千歳空港駅 → 旭川駅 約120分